助け合い、支え合いが広がる地域を目指して

~~~ 近所の仲間の不安はみんなで解決する社会へ ~~~

令和4年(2022年)3月 北下浦地域運営協議会

はじめに

団塊世代も高齢世代に突入し、全国的に高齢化が急速に進んでいます。

令和4年1月1日現在、横須賀市の人口構成のうち、65歳以上の老年人口が占める割合は32.1%、0歳から14歳までの年少人口は10.3%となっています。北下浦地域に限ると、65歳以上の人口構成は29.3%、0歳から14歳までは11.2%であり、横須賀市全体に比べて高齢化は進んでいないものの、その差はほんのわずかです。特に粟田地区(43%)、グリーンハイツ地区(43.4%)の高齢化率が顕著です。

高齢化が進むにつれて問題視されるのは、高齢世帯(ひとり暮らし高齢者、高齢夫婦だけの世帯)の増加です。買い物で遠出することや、重い荷物の運搬、高所作業など、若い時に当たり前にできていたことが思うようにできなくなることは、このような状況において、なおさら不安を覚える方が多いことと思います。

私たちを取り巻く地域環境は、核家族化やご近所付き合いの希薄化、また個人情報の権利意識の浸透と相まって、以前に比べるとご近所の皆さんで井戸端会議をしている姿はほとんど見かけなくなりました。

今後も高齢化に拍車がかかることが予想される中で、今こそ地域の結束力を高め、助け合い、支えあいが当たり前になるように、誰もが安心して暮らせる地域を皆さんの手で作る必要があります。

地域で支えあう仕組みづくりのために

いま皆さんが、もしくは地域の皆さんが抱える不安や問題を解消するためには、同じ地域に住む一員として、相互に支えあう仕組みを作ることが必要です。

そのためには、町内会、自治会の協力はもとより、地域にお住いの皆さんが自分自身の問題として考え、志を同じく持つ方々で集まって行動すること、そして皆さんの持つ経験や技術を地域に還元することが解決に向かう糸口になると考えています。

このことは、地域の絆を深めることにもなり、安心・安全なまちづくりにも寄与するものと考えます。自分たちの将来の生活に不安がないよう、地域で支える福祉活動の仕組みづくりにご協力をお願いいたします。また、仕組みづくりの詳細については7ページに記載の問い合わせ先へご相談ください。

北下浦地域における福祉活動(ボランティア団体)の状況

■「助け合い粟田」

平成20年4月に発足し、令和4年4月で14年となり ます。活動会員56名(男38名、女18名、平均年齢76歳)。

発足以来の活動の中心は、宅外作業(庭木剪定・除草・簡単な大工仕事・電気工事仕事等)と家事支援作業(食事支度調理・室内掃除・買物代行等)で現在も変わらぬ活動を継続しています。

加えて令和2年度から粟田町内の高齢化現象に対応 すべく新たに「福祉・介護支援グループ」を組織し、 福祉介護の専門家を配置して日常生活から生じる様々 な困り事(介護保険・入院・高齢者施設入居問題等) に対応すべく活動を開始しました。更に発生する事案 に応じて、粟田町内会、民生委員、当会の三者で構成 する常設組織で素早い対応が可能な体制を整えています。



(植木の剪定作業)

■「グリーンハイツゆいの広場」

グリーンハイツ「ゆいの広場」は、将来自分たちが困らない為に、相互扶助の会として、主体的に作った有償ボランティア団体です。 平成25年に発足させ、10年目を迎え、活動会員、利用会員、賛助会員合わせて約120名の会員がいます。発足から3年間は、市 (カフェテラスは毎週水曜開催)



民協働推進補助金の申請をして、横須賀市から補助金が出ました。

その後の3年間は、住民主体型訪問サービス事業の補助金が出ました。その後は市からの補助は全くない為、会員からの年会費が活動の資金源となっています。毎週水曜日開催している「カフェテラス」は、参加者からのコーヒー代100円で運営しています。毎月1回開催する「ら・ら・らコンサート」は、色々な楽器演奏のライブで、毎回好評を博しています。又、毎月1回定例会として、様々な分野の方達の講演会、映画会、寄席などを企画して開催してきました。団地の高齢化率は益々高くなりますが、相互扶助の精神を大切にして、色々な分野の人達と繋がり合い、高め合い、いつまでも住み慣れた所で暮らしていけるようにしたいです。

■「グリーンハイツおやじの会」

定年退職後の親睦交流の場として平成22年6月に男性のみの「グリーンハイツおやじの会」を自治会役員中心で発足。各自が培った知識、経験を生かしてグリーンハイツの人たちのお役に立ちたいとの思いでグリーンハイツ限定の無償ボランティアグループ(材料費+協力金をいただいております)として、現在会員は40名で活動は20名が毎日当番(月~金の13時~16時 4名/日)で楽しみながら活動を展開しています。

■「日生クラブお助け会」

日生クラブは日生団地自治会の下部組織で平成25年4月に発足した。60歳以上の自治会 会員なら入会希望者は誰でも入会でき、会員相互の親睦、教養の向上、健康の増進及び地域 社会との交流を目的としている。現在は52名で活動中。

主な活動は、

①お助け会・・・毎月第4火曜日 8名 会員の要望に応えるべく、包丁研ぎ、障子・網戸の 張替えのほか、会員宅の草取り、庭木の剪定等を随 時実施。

- ②ラジオ体操・・・毎週月・水・金の朝
- ③誕生会・・・3か月に1回(5・8・11・2月)
- ④パソコン・デジタル勉強会・・・毎月第1・3月曜日
- ⑤カラオケサークル・・・毎月第1・3月曜日
- ⑥麻雀界•••毎月第2•3火曜日、第4水曜日
- ⑦機関誌の発行・・・毎月「日生クラブだより」を発行
- ⑧その他・・・防犯パトロール(月1回)、ハイキング・バスツアー(年1回) (包丁研ぎの様子) 餅付き大会、夕涼み会



北下浦地域における支え合い団体の状況

■「ふれあいありがとう会」

住み慣れたこの町で共に支え合い、助け合い、安心して心豊かに暮らしていくために令和2年2月に会員13名で発足。"ふれあいありがとう"のやさしい心得、できる人ができるときに、できることを無理なく、ともに協力し合い、小単位の活動をしています。

北下浦地域の各団体の活動内容一覧表

団体名	活動項目及び内容	料金	活動地域
助け合い粟田	①家事支援 食事支度調理、買物代行、室内掃除、ごみ出し 等 ②宅内作業 家具の移動、粗大ごみの搬出、網戸・障子・襖の張替え 等 ③宅外作業 植木剪定、庭の除草、簡単な大工仕事、 簡単な電気工事 等 ④外出支援 通院同行、通院院内介助 ⑤高齢者世帯支援 介護保険の案内、要介護認定申請代行、介護保険認 定調査立合、地域包括支援センターへの橋渡し、 その他福祉介護の専門家(活動会員)が全般につい て相談受付、アドバイス ⑥子育て世帯支援 子育て世代の方への支援・全般相談受付 ⑦その他の活動 PC操作指導、ヘアーカット、荷物運搬、各種研修 会開催、よろず相談受付 等	【有償】 1時り 500円	粟田地区
グリーンハイツ「ゆいの広場」	①家事支援 買物代行、ゴミ出し、掃除、簡単な料理 等 ②宅外介助・支援 通院付き添い 等 ③交流 話し相手 ④子育て支援 保育園の送迎 等 ⑤その他活動 ・カフェ活動(毎週水曜日) ・様々な楽器の演奏会(毎月第3木曜日) ・ラジオ体操(毎週火曜日) ・講演会・学習会・映画会・寄席 等	【有償】 年間会費 1,000円 1時間当たり 500円 ゴ 1 か回) 500円	グ リ ー ン ハイツ地区

グリーンハイツ お や じ の 会	①宅内作業 ・テレビ接続、電球・器具交換、水道パッキン交換 ②清掃関係 ・大型ごみ運搬、クーラーフィルター清掃、 換気扇清掃 等 ③パソコン設定、接続、トラブル相談 ④高齢者支援 障子貼り、網戸張替、 家具移動、家電組立・配置	【有償】 およそ 200円 ~ 1000円 材料費等	グリーンハイツ地区
日 生 ク ラ ブ お助け隊	①刃物研ぎ・包丁、はさみ、かま、ノミ 等②まな板削り③障子張り替え④網戸張替え⑤庭木の剪定、草取り	【有償】 およそ 200円 ~ 1000円 材料費等	日生団地自治会
ふれあい ありがとう会	①定期的集会(毎月第4日曜日) 年数回の親睦食事会 ②バザーの開催 ③お知らせ・お便りなどの配布 (地域包括支援センター、各団体からのたより、 市役所からのお知らせなど) ④緊急な情報共有 (不審者、怪しい営業、電話等) ⑤会員が入院から退院した際の心からのお花	【有償】 年間 1500円 (1世帯)	七軒町町内会有志グループ
北下浦地区 ボランティア センター	①開所日:毎週月・水・金 9時~15時 ②高齢者宅への支援 買い物代行、ゴミ出し、粗大ごみ運搬、草刈・剪定 ③障がい者施設での支援 散歩の付き添い・話し相手、一緒に洗濯物畳み アルミ缶回収・搬送、喫茶室手伝い、 課外活動の付き添い、歌・体操の指導 ④学生への支援 小学校総合学習での車いすの指導 ⑤趣味支援活動(絵画・楽器) ⑥車いす貸し出し	【無償】	北下浦地域全域

北下浦地区ボランティアセンターの概要



困ったな?











【所長1名、副所長1名、事務局長1名、相談委員5名】

北下浦地区ボランティアセンター

所在地 グリーンハイツ3-3

高木ビル2F

連絡先 TEL 847-3294

ボランティアを派遣





紹介・相談





民生委員児童委員



【34名】



相談・協力・支援





助けてくれた皆さん





地域で

暮らしの困りことを支援する団体の 活動の費用をサポート!





立ち上げ型



継続型

上限 15万円/年

活動を開始して5年未満で 3人以上の団体

- ✓ 広報用のパンフレット等がある
- "市民協働推進補助金"の交付を 3回受けていない
- ✓ "地域包括支援センター"と連携する

最大3回 5万円/年 上限

継続的に活動を行う 5人以上の団体

- ✓ 規約または会則がある
- ✓ パンフレット等で広報を行っている
- ▼ "地域包括支援センター"と連携する

補助金活用例

電話

万一に備えて**保険に加入**! 安心して活動を始められました

活動の内容をお知らせするチラシ 活動時に着用するベストや名札づくりに活用!

庭の除草作業に必要な**グッズを新調**! 定期的なメンテナンスに役立ちました



回体の立ち上げや申請方法など ぜひご相談ください



4月上旬~9月下旬

横須賀市住民主体型訪問サービス事業費立ち上げ型補助・継続型補助

民生局福祉こども部 福祉総務課 地域力推進係 市役所分館2階 問合せ先

申請期間

046-822-9804

手引きや書類等の検索は、 横須賀市 支え合い活動への支援

検索



◇◆◇ 北下浦地域運営協議会とは ◇◆◇

北下浦地域運営協議会は、地域活動団体である町内会・自治会、北下浦地区社会福祉協議会、北下浦地区民生委員児童委員協議会、横須賀市PTA協議会第9部会、北下浦観光協会、野比駅前商店会、長沢サンリヴ商店会の各代表の参画を得て、平成24年5月28日に設立しました。当協議会は、各地域活動団体の情報共有化を進めるとともに、さまざまな分野における地域課題の抽出を行い、実現性を考慮しながら優先順位をつけて、住民の福祉向上や住環境の改善、地域の活性化、安全・安心の街づくりなど、より良い地域としていくために解決方法の企画、立案を協議しています。

現在、環境美化活動の一環として北下浦地域を水仙の花咲く町とする「水仙の街・北下浦事業」のほか、北下浦地域において優先的に取り組む課題を「地域の活性化対策」、「少

横須貝が好き! 子高齢化対策」として、その課題解決のための検討・協議を進めています。



その一つが、高齢化に伴ってニーズが高まりつつある生活支援の方策です。生活支援などのボランティア活動を自発的に行っている団体は、 北下浦地域以外においても見られます。地域で支える福祉活動のあり方 として、北下浦地域の実情に合った方策を、参加団体一丸となって検討 しています。

【発行:北下浦地域運営協議会】 北下浦行政センター地域コミュニティ係 電話 046-848-0411